

# 自社製品開発セミナー

～クラウドファンディングとマイクロモノづくりの実践～

新たな資金調達手段として注目されているクラウドファンディング。最近ではテストマーケティングやPR効果を狙った活用も増えています。今回のセミナーでは、この「クラウドファンディング」と少量の生産で高価格の今までにない製品を生み出し、小さなマーケットをつくる「マイクロモノづくり」について、運営事業者と実践している事業者の事例をご紹介します。

日時 平成 3月10日 (木) 14:00  
28年 ~17:00

会場 豊田市役所東庁舎7階 東大会議室4

- 講演
- ・「クラウドファンディングを活用した  
自社製品開発、マイクロモノづくりの試み」  
株式会社enmono代表取締役 三木康司 氏
  - ・「クラウドファンディングを活用した  
自社製品開発で世界42カ国に自社製品を販売！」  
株式会社ニットー 代表取締役 藤沢秀行 氏

## ○対象

「自社製品開発を検討中の方」  
「新しい事業を立ち上げたい中小企業経営者の方」  
「クラウドファンディングに興味のある方」など

参加費無料

定員50名

主催：豊田市、とよた環境ビジネス研究会

# 講師紹介



講師名:三木 康司 氏

講演タイトル:「クラウドファンディングを活用した自社製品開発、マイクロモノづくりの試み」

講師経歴:

株式会社enmono代表取締役。明治学院大学卒業後、富士通株式会社に入社、海外を担当。その後、慶應義塾大学、藤沢キャンパス(SFC)にて政策・メディア修士号を取得後、博士課程へ進学。中小製造業支援ベンチャー、NCネットワークに入社し、同社は国内最大規模の製造業ポータルサイトに成長。同社のIT担当役員を務めた後、2009年、だれもがメーカーになれる、「マイクロモノづくり」の概念を普及するために、株式会社enmonoを独立、起業。創業以来中小企業の自社製品開発を支援するzenschoolを開講、クラウドファンディングを活用し多くの中小企業の自社製品支援を行っている。



講師名:藤沢 秀行 氏

講演タイトル:「クラウドファンディングを活用した自社製品開発で世界42カ国に自社製品を販売！」

講師経歴:

株式会社ニッター、代表取締役。横浜国立大学卒業後、ばねのトップメーカーニッパツに入社。3年後、父が経営するニッターに入社。33歳でニッターの代表取締役に就任。横浜市内の製造業3社を関連会社化し、廃業する企業を引継ぎながらも事業拡大を進める。社内で開発から金型、量産までの一貫生産できる体制を築く。最近では「町工場から楽しいモノづくりを Made in JAPAN」をテーマに自社製品を開発、販売。常に新しいモノづくりの可能性に挑戦し続けており、その取組みが多くのメディアでも取り上げられている。

## 参加申込票

参加申込票に記入の上、FAX又はEmailで送信ください。  
※受講証は発行しませんので、直接会場にお越しください。  
(定員によりご参加いただけない場合のみご連絡します。)

会社名		
所在地	〒	
参加者氏名	部署／役職	
連絡先	TEL	FAX
メールアドレス		

## 申込先

豊田市役所産業部ものづくり産業振興課

TEL: 0565-34-6643 FAX: 0565-35-4317

E-mail: monozukuri-sozo@city.toyota.aichi.jp